



淵上さんの出向解除勝ち取る！ 前代未聞 わずか40日で？！

(株) スリーエスに出向となっていた淵上さんが11月10日、急遽幹鉄事に呼び出され、管理課長からなんと「出向を免ずる」という辞令が伝えられました。さらに、出向を免除されて人事課所属となったのに、人事課長からなんと勤務免除が告げられました。人事課に出勤することも免除となったのです。

突然の出向解除の理由を問うても「出向先からの解除要請です」と答えるだけ、「どういう理由で解除要請なのか」と聞いても「わからない」というのです。「裁判の関係ですか」と問うても「知りません」としか返答しません。さらに、「裁判をしていることは知らないのですか」と問うたら岡本人事係長は、なんと「知りません」と言い切りました。

強制的に出向に出した上に、わずか40日で出向を解除する、解除後の勤務も免除という異常な人事を行っておいて、理由について何も答えないので。いや今回の出向が出向命令権の濫用であることをわかっているからこそ答えられないのです。

出向解除は闘いの成果だ！

淵上さんの出向解除は、裁判闘争に決起し、出向先会社での労働条件改善や団体交渉を開催するなどの取り組みによって勝ち取られたものであることはいまでもありません。

54歳原則出向の仲間たちの労働条件は総じて劣悪です。労働環境をより良いものにすると同時に出向先会社の労働者と連帯して労働条件改善、労働者的連帯を作り上げていくことが我々に求められています。

そして今後、出向に納得していない仲間の本体への復帰と、淵上さんの東二輪への復帰を求め、更に闘っていきます！

